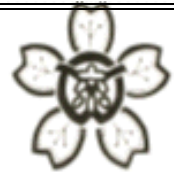


朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校
児童数 1070名
令和6年5月1日号



これから！ これから！

校長 田邊 雅也

新生活がはじまり1か月

新たな環境で生活を始めることは、とても緊張します。入学、進級、新しい学級、新しい先生、新しい友達、子供たちは未知の世界に飛び込み、この4月を過ごしました。大人であっても、環境が変わり、新しい生活になることは、大きなエネルギーが必要になります。同じ学校で4年目を迎えた私であっても、新年度を迎える4月はエネルギーが必要でした。子供も大人も、期待と不安が入り混じった気持ちで、過ごしたのではないのでしょうか。

離任式で何を思う

4月26日に離任式がありました。新しい学級、新しい友達、新しい先生、新生活の緊張の中で大好きだった先生が帰ってきました。毎年、嬉しさ、懐かしさ、安心感で涙が溢れ出る子ども少なくありません。子供たちは、どんなことを感じたのでしょうか。六小を去った教職員は、思い出深い子供たちと久しぶりに会い、子供たちの変化や成長を感じることを、楽しみにしています。きっと、緊張感のある新しい環境の中で、子供たちと同じような気持ちだったと思います。

子供たちと共に成長

子供たちにとって、叱られて落ち込んだこともあったかもしれませんが、教職員が、子供たちと真剣に向き合い、新時代の教育活動となるよう、全力で取り組んできたことには間違いありません。子供たちも、自分から、課題や問いに向き合い、試行錯誤しながら、成長していきました。

教職員も、子供たちからたくさんのエネルギーをもらっています。子供たちと共に挑戦し、教職としての力量を高めながら、喜びを感じていったことには、間違いありません。子供たちや学校を本気で支えてくださった教職員には、心より感謝しています。

「自分で・自分から、誰かのため・何かのため」と誓う

「自律と探究」という目指す学校像は3年目を迎えました。令和6年度、子供たちに向けては、「自分で・自分から、誰かのため・何かのため」と伝えていきます。離任式では、去られた教職員から教わったことを思い出し、「自分で・自分から、誰かのため・何かのために、これからはがんばります。」と、心の中で誓いましょう、と話しました。去られた教職員も、きっと安心し、新しい勤務先でのエネルギーになるとと思います。

これから共に創っていきましょう

4月の学校・学年・学級は、家づくりで言うと、設計と基礎づくりです。これからどんな骨組みで、どんな間取りで、どんな部屋がなっていくのでしょうか。3月と4月で、進級・入学という環境の変化による不安や緊張感、そして安心感で、離任式では涙を見せた子供たちもいましたが、不安こそが、成長のタネだと思っています。

増築校舎も、新しい学校・学年・学級も「これから！これから！」です。家庭・地域と共に、「社会総がかりの教育」にしていくのも「これから！これから！」です。5月からも「自分で・自分から、誰かのため・何かのため」に行動できる子供たちにできる教育活動を共に創っていきましょう。これからは、ご協力をお願いします。